

学校・保護者・地域をつなぐ・・・

うてよひびけよ 鼓中通信

「みんなでつながり、みんなで作る学校」を目指して



第4号

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校
☎059-386-5852

令和8年6月26日

青春疾走 ～今をかける青瞬の波～ 6月5日（金）

台風の通過も重なって、天気が心配された6月第1週でしたが、無事に体育祭を開催することができました。

当日は、晴天とはいかなかったものの、さわやかな風も吹き、熱中症の心配のない1日となりました。

生徒会が計画した「借り人競争」や新種目「ダンシング玉入れ」でスタートした体育祭は、序盤から大盛り上がりの楽しい行事となりました。中盤から後半にかけては、大縄跳び、全員リレー、綱引きとクラス全員で取り組む種目が重なり、これまでの練習の成果が発揮され、どんどんクラスの仲間の結びつきが強まっていく様子が全学年で見られました。

平日にもかかわらず、多くの保護者の方も参観に来ていただき、地域の方々にも来場いただきました。当初体育館で、生徒のみで行う予定だった閉会式も、予定を変更してグラウンドで行い、保護者、地域の皆様にも、結果発表に一喜一憂する生徒たちの姿をお届けすることができました。

生徒たちは、「青春疾走」の今年のスローガン通り、今を笑顔で駆け抜けていました。



第1回 鼓ヶ浦海岸清掃活動 6月6日（土）

今年も海岸清掃の1回目の日がやってきました。地域の方々や小学生もたくさん参加してもらいました。地元の宝は地元で守る！！ここは、日本で有数の白砂青松の名所です。

流木以外にも人工的なごみが多いことに気が付いた生徒もいました。大人になっても引き続き、美しい海岸をみんなの手で守り続けてほしいです。今回もおかげさまでとてもきれいになりました。



中体連夏の大会壮行会 6月19日（金）

いよいよ、中学校部活動の最大の大会である中体連夏の大会がスタートしました。令和8年の夏は、部活動を行っていない人にとっても、1・2年生にとっても一度しかない夏ですが、特に部活動に取り組んできた3年生にとっては、中学校生活最後の夏、最後の大会となります。この大会にさきがけ、6月19日（金）の6限目に壮行会を行いました。

「幸運は準備された心に宿る」とは、フランスの細菌学者ルイ・パスツールの言葉ですが、日々の練習を重ねて準備した生徒たちにとって、この大会で悔いを残すことのないよう、持てる力を発揮してもらいたいと切に願います。

人生は真剣勝負の連続です。どんなに穏やかな人柄の人でも、人と競ったりすることがあまり好きではない人も、生きている限り、「今回だけはどうしても成功したい」「今度だけは絶対に結果を出したい」という場面に必ず出あうと思います。そして、そんな場面でものをいうのは、日々の取組の積み重ね、十分な準備に他なりません。納得のいく練習を重ねた人には、勝負どころがチャンスに見え、準備が十分でなかった人には勝負どころがピンチに見えると言います。そして、日ごろから十分に努力し、準備を重ねた人には、時に幸運も後押ししてくれます。

「幸運は準備された心に宿る」

鼓ヶ浦中学校の選手みなさんが、この大会で十分に実力を発揮して、凱旋することを期待して健闘を祈った壮行会でした。

